

2018年12月14日
三菱電機株式会社

杉浦役員技監が国際電気標準化会議（IEC）のトーマス・エジソン賞を受賞

三菱電機株式会社は、開発本部 役員技監 杉浦博明（すぎうらひろあき）が、国際電気標準化会議（IEC）の「トーマス・エジソン賞（Thomas A. Edison Award）」を受賞しましたのでお知らせします。

IEC トーマス・エジソン賞は、国際議長や国際幹事として委員会の運営を通じて顕著な成果や献身的な貢献がある方へ贈られるものであり、2009年10月に制定されて以来、日本ではこれまで7人が受賞しています。

杉浦は、10年以上にわたり色彩測定およびカラーマネジメント分野の国際議長を務め、業界の基礎となる標準色空間など多数の規格を策定しました。策定した規格は、JPEGやMPEGあるいはデジタルカメラのファイルフォーマット等の標準色空間として採用されています。今回の受賞は、国際議長としての長年に亘る活動と、その活動を通じた産業界への貢献、およびIEEEでの基調講演等による規格普及活動が評価されたものです。

1. 杉浦博明の略歴

- ・1982年4月 三菱電機株式会社入社
- ・2009年4月 先端技術総合研究所 映像技術部門 部門統轄
- ・2013年4月 デザイン研究所長
- ・2017年4月 役員技監

2. IEC への参画

- ・1995年から、TC 100 へエキスパートとして参画
- ・2008年から、TC 100/TA 2 の議長に就任
- ・2017年から、SyC AAL へ参画、SyC AAL/PT 63168 のプロジェクトリーダーに就任
- ・2018年から、SEG 9 へ参画

以上